

エコタウン班

夏合宿

～ 川崎エコタウンを中心に～

阿部元久 有野洋輔

小保方麻貴

加藤壮 橋詰真武

なぜ川崎エコタウン？

川崎エコタウンは、

- 夏合宿に向けて一番近いエコタウン
- エコタウン事業の先駆け
- 日本の重化学工業を背負ってきた京浜臨海部に位置する

発表の流れ

起 京浜臨海部発展史と

川崎エコタウンの概説

実地見学報告

承 川崎ゼロエミッション工業団地

ヒアリングによる

転 川崎市職員と市議のエコタウン評価

以上から

結 私達の得た川崎エコタウンの課題

最後に**新起**として

エコタウン班の今後

発表イメージ

京浜臨海部

川崎エコタウン

補助事業

etc

補助無し事業

ゼロエミッション工業団地

実地見学を通して、
立場の異なる市職員と市議の評価を
私達なりに吟味し、
川崎エコタウンを評価する。

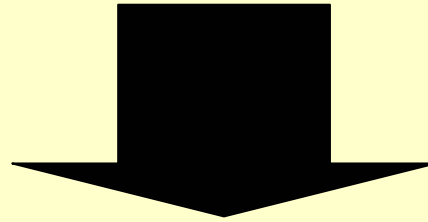
起

京浜臨海部発展史と

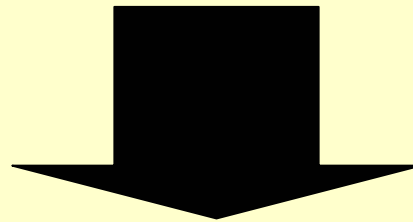
川崎エコタウンの概説

なぜ歴史を振り返るのか！？

- 現在、事業の種類、採算の面などで様々な種類のエコタウンが存在している。



- 個々のエコタウンの実情にあった対策が必要

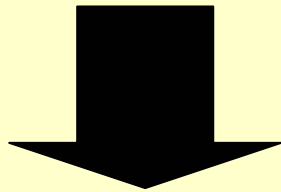


- エコタウンの個別検証には、まずその形成の歴史背景を調べる必要不可欠！

京浜臨海部の形成史

戦前・創成期

- 原材料と製品の輸出入に便利な海岸に位置していたこと
- 大消費地である東京に隣接していたこと



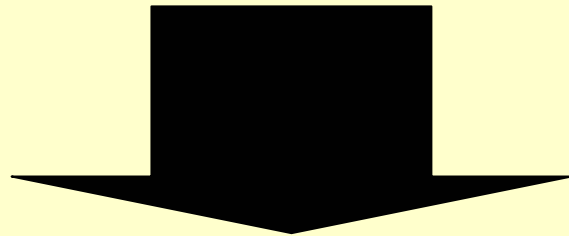
川崎湾を埋め立て、
多くの工場を誘致



戦時期から敗戦まで

- 戦略的重化学工業地帯として発展
- 埋め立て事業は県営化(現在エコタウンのある水江町の埋め立ては1941年に行われた)

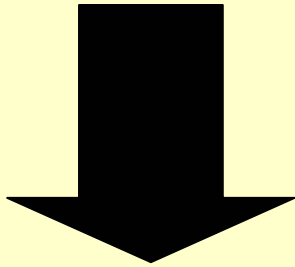
…しかし終戦に向う上で



- アメリカ合衆国からの大空爆をうけて壊滅的打撃を受ける。

戦後期 1

傾斜生産方式の導入と朝鮮戦争における特需の発生により、「重厚長大」といわれる工業生産活動が盛んになる。



日本の第二次産業の中心地である『京浜工業地帯』として発達する

同時に、公害や人口集中による市民の生活環境の悪化

戦後期 2

生活環境の悪化を受けて…

再生論の台頭期

- 1971年「新全国総合開発計画」から重化学工業中心の巨大開発路線の見直し



環境問題に対する住民、自治体の意識
が高まっていく

EX) 「東京湾沿岸部における基礎資源型工業の現在計画の中止、スクラップダウンの必要。臨海部を中心に遊休化工業用地の緑地等への思い切った措置」などの指摘

話は、
京浜臨海部から
川崎エコタウンへ！

まずは、川崎市の場所



情報地図コミュニケーション、マピオンより

京浜臨海部及び川崎エコタウン



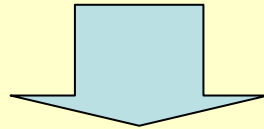
- 既成市街地
- 臨海部第1層
- 臨海部第2層
- 臨海部第3層

川崎エコタウン形成の背景

- ・ 生産拠点の海外移転 産業の空洞化
- ・ バブル経済崩壊後の不況 GO!!

└──────────▶ 遊休地発生(200ha)

阪神大震災以後の防災地域としての重要性

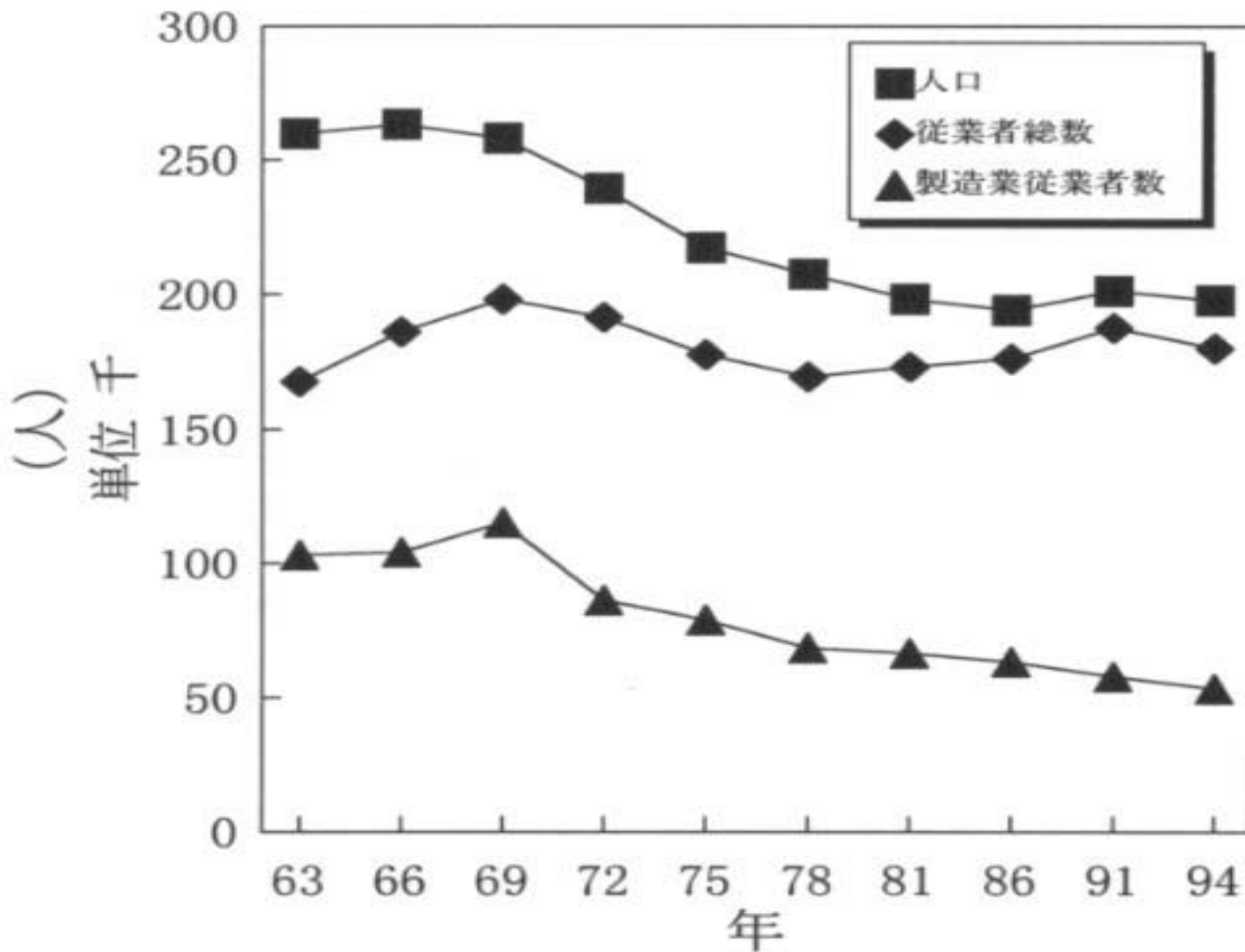


川崎新時代2010プラン

川崎臨海部活性化！

エコタウン事業

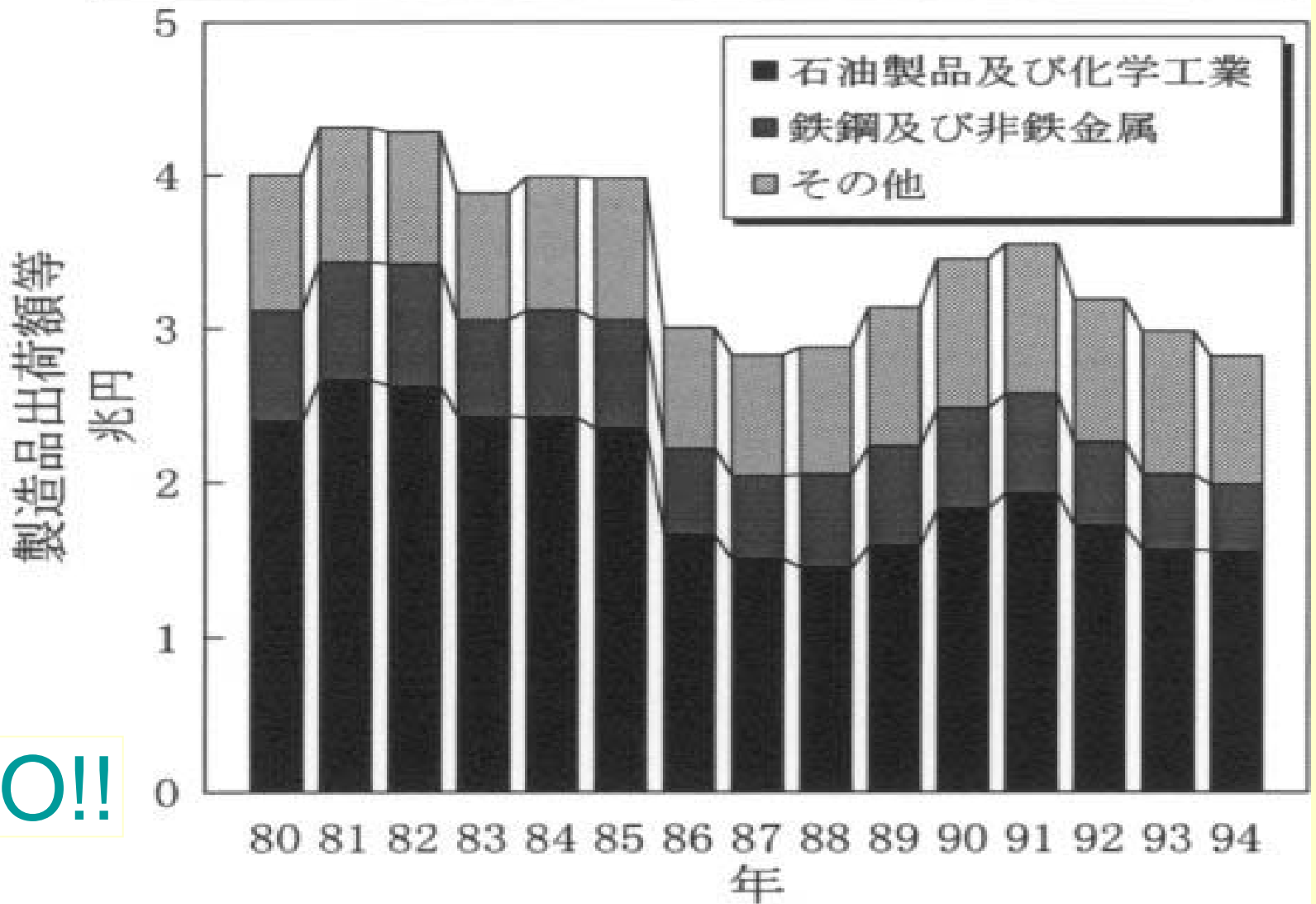
川崎区における人口、従業者数、製造業従業者数



資料: 住民基本台帳、事業所統計(1994)

GO!!

川崎区における製造品出荷額等の変遷



GO!!

資料:工業統計(石油製品及び化学工業、鉄鋼及び非鉄金属の一部は推計)

川崎エコタウンの基本方針

企業自身のエコ化推進

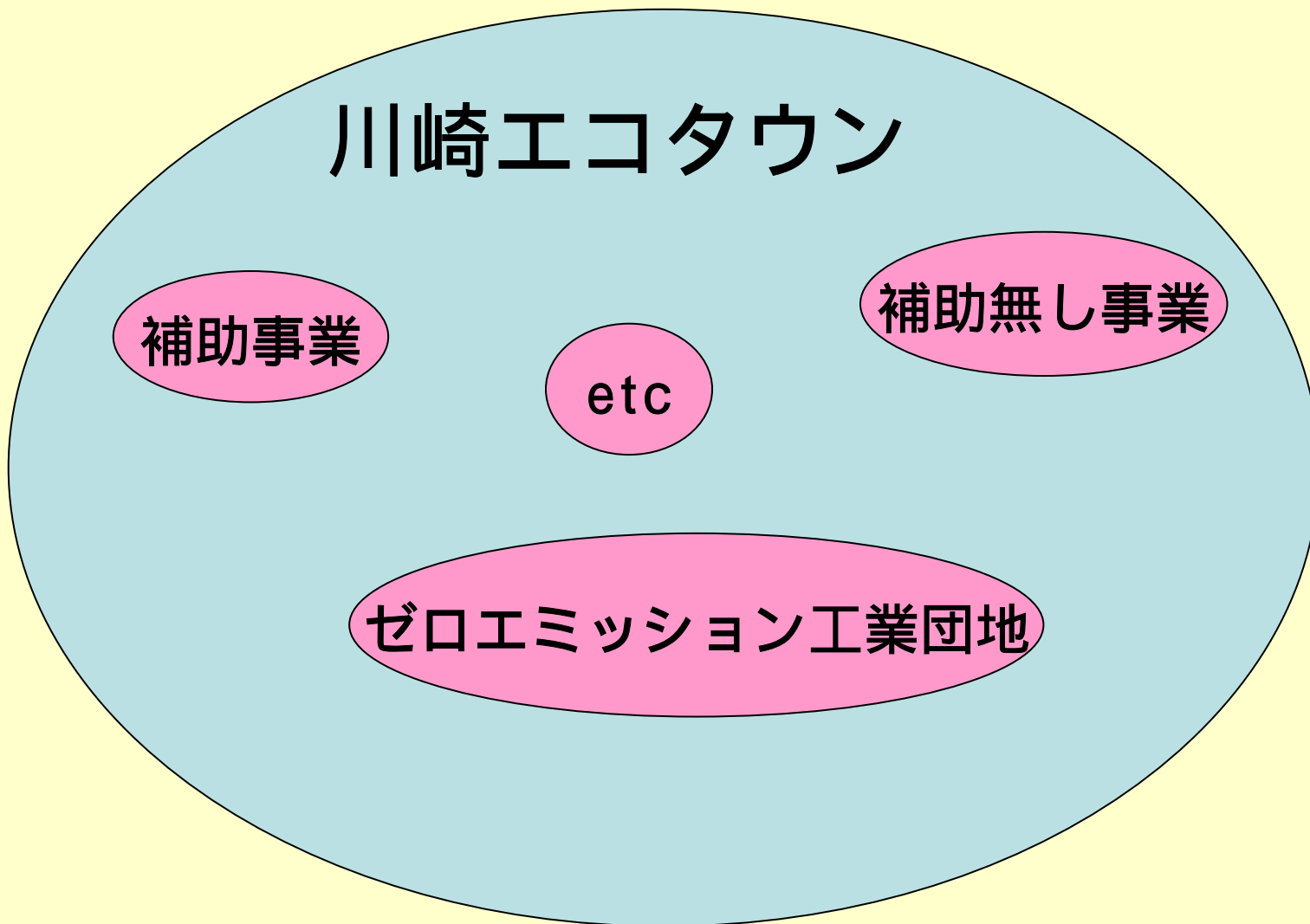
企業間連携による地区のエコ化

↳ 川崎ゼロエミッション工業団地

エコタウンの情報化プログラム

↳ エコタウン会館

川崎ゼロエミ団地の位置づけ



川崎エコタウン補助対象事業

	企業名	事業名	国の補助金	川崎市の補助金	新規雇用
	NKK（現JFE）	廃プラスチック高炉原料化施設	14.6億円	1372万円	40人
	NKK	再生プラスチック製コンクリート型枠パネル製造事業	13億円	1300万円	45人
	昭和電工	廃プラスチックガス化溶融アンモニア原料化事業	37億円	3700万円	35人
	ペトリバース	ペットto ペット	40億円	4000万円	80人
	コアレックスグループ	難再生古紙リサイクル施設	21億円	2100万円	100人

川崎ゼロエミッション工業団地内に立地。
後で橋詰君が舐れます！！

承

実地見学報告

川崎ゼロエミッション工業団地

川崎ゼロエミッション工業団地 進出企業

(株)ユタカ工事鉄骨

建築金物製造、設計施工、建設一般鍛冶工事

(株)総立産業

高圧ガス・溶接材料卸売

大沢工業(株)

鉄骨、建築金物製造、設計施工

(株)前田組

配管設備製作、プラント建設工事(株)

近藤鉄工所

鍛造加工(チタン、タンタル、ニオブ)

(株)三光精工

硬質クロムめっき、精密研削、超精密加工

(株)東京協栄

電子機器めっき

朝日工業(株)

制御盤、操作盤用筐体製造

隅田冷凍工業(株)

アイスクリーム・冷凍食品の保管、リパック、梱包

作業

(株)ブライティア

トイレトペーパー保管・出荷

(株)シムラ

ガラスリサイクル製品製造

シーアールディー(株)

マイクロモーター等研究・試作・製造

製紙グループ

コアレックス(株)

トイレト・ティッシュペーパー
製造(古紙リサイクル含む)

[Back!!](#)

5ページ後で
説明!

川崎ゼロエミッション工業団地 の特徴

企業連携を通してゼロエミッションという
試みに挑戦している。 GO!!

ゼロエミ団地にはリサイクル産業が集
積していると言うわけではない。 GO!!

団地内でエコタウン補助金を受けてい
るのはコアレックスのみである。

川崎ゼロエミ団地として
補助を受けているわけではない！

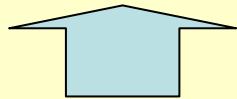


ゼロエミッション工業団地の企業連携イメージ
 川崎市ホームページより [Back!!](#)

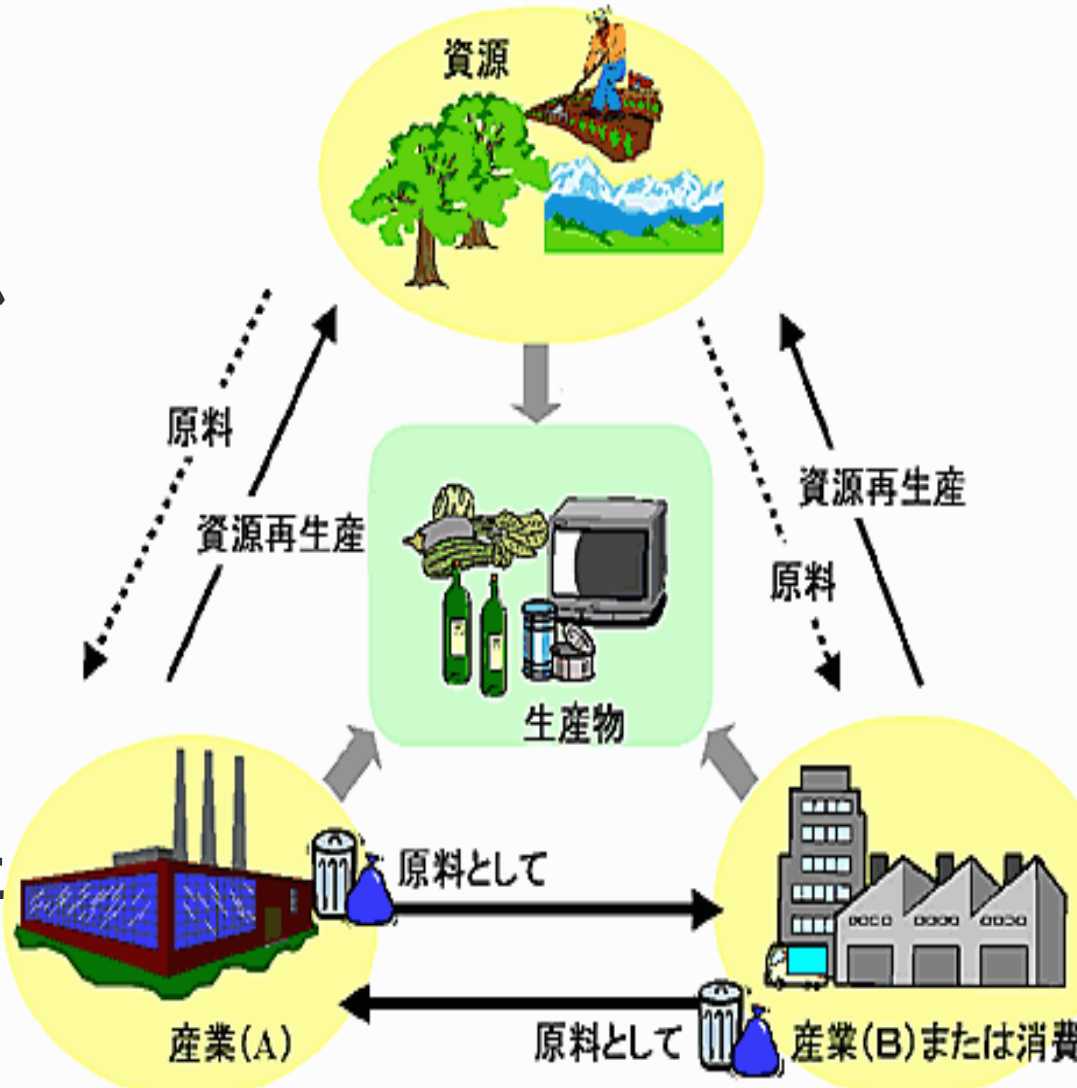
そもそも

ゼロエミッションとは？

「ある産業で排出される廃棄物を別の産業でリサイクルし、社会全体で廃棄物をゼロにする」



~ 1994年に国連大学のグンター・パウリ氏のグループが提唱した「ゼロエミッション研究構想」より~



川崎ゼロエミ団地の ゼロエミミッションへの取り組み

- 焼却灰をセメント原料として再利用
- 廃プラを高炉原料・化学原料に利用
- 残渣を発電に利用しその電力をゼロエミ団地に供給
- 廃家電を製鉄原料に利用
- 紙類廃棄物を再生紙に
- 高度処理水の再利用
- 生ごみをコンポスト化し肥料に などなど

具体例として

コアレックス（製紙グループ） の取り組み



ゼロエミ工業団地内唯一のエコタウン補助事業
なぜ？ → リサイクル産業で独創性
に富んでいた。

~ 下級紙のリサイクルを可能にした ~
・再資源化工程で出る副産物も有効利用

ゼロエミッション徹底への挑戦

ゼロエミ団地内、エコタウン会館にて

By ようすけ



ゼロエミッションについての 留意点

厳密な意味でのゼロエミッションは現時点では経済的にも技術的にも無理。

～ただし取り組む姿勢は評価したい～

具体的にどれだけ再利用したり、その結果どれだけ環境負荷が減っているのか数値として出していない。

～データの把握が必要なのでは？～

転

ヒアリングによる

川崎市職員と市議の

エコタウン評価

川崎市エコタウン関係者 ヒアリング報告

目的：川崎エコタウンに関わる**立場**
の異なる人々の生の声を伝える

A

日本共産党
川崎市議会
議員

B

川崎市経済局
産業振興部産
業振興課主幹

企業戦略としての
「リサイクル産業」に特化、大企業
偏重型

[graph](#)

あくまで臨海部の
主要アクターである
のが大企業、その
努力の結晶

雇用創出につな
がらない

補助金は川崎市
民の廃棄物処理
に貢献しない

補助金目当ての
急ぎすぎた技術
競争

雇用は少ないが、
ゼロよりまし

補助金を上回る
社会的便益

様々な先進的な
リサイクル技術開
発

技術の安全性、
住民の同意
工場規模、
入口問題

安全性・
入口問題
に全く触れず。

地域市民にとって
の問題点に着目

経済的成果に着目

結

私達の得た川崎エコタウンの見解

川崎エコタウン事業の成果

リサイクル事業のコストの一部(1/2or1/3)を国が負担する。

潜在化技術の顕在化

承認基準として独創性・先駆性を重視

技術開発の促進

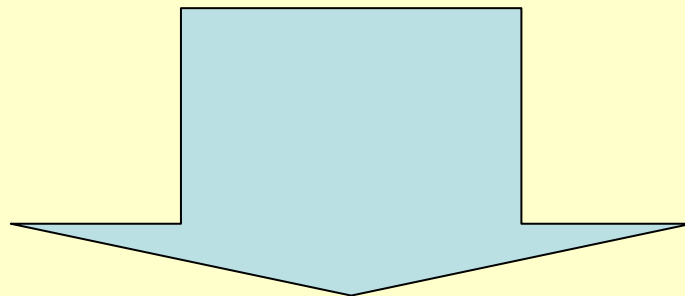
モデルプラン

新しいリサイクル事業の試運転を通して、優れているリサイクル技術を社会に普及させる。

川崎エコタウンの問題点

エコタウン補助金はエコタウンエリアの企業同士の連携を促すという性格のものではない。「個別リサイクル事業への補助」という性質をもつ。

リサイクル事業と企業自身の公害防止対策が同時並行的になされていない。



私たちの川崎エコタウンへの提案

現状はあくまで、
個別事業者を援助！

企業の連携によって

ゼロ・エミッションを目指す、

川崎ゼロエミッション工業団地のような

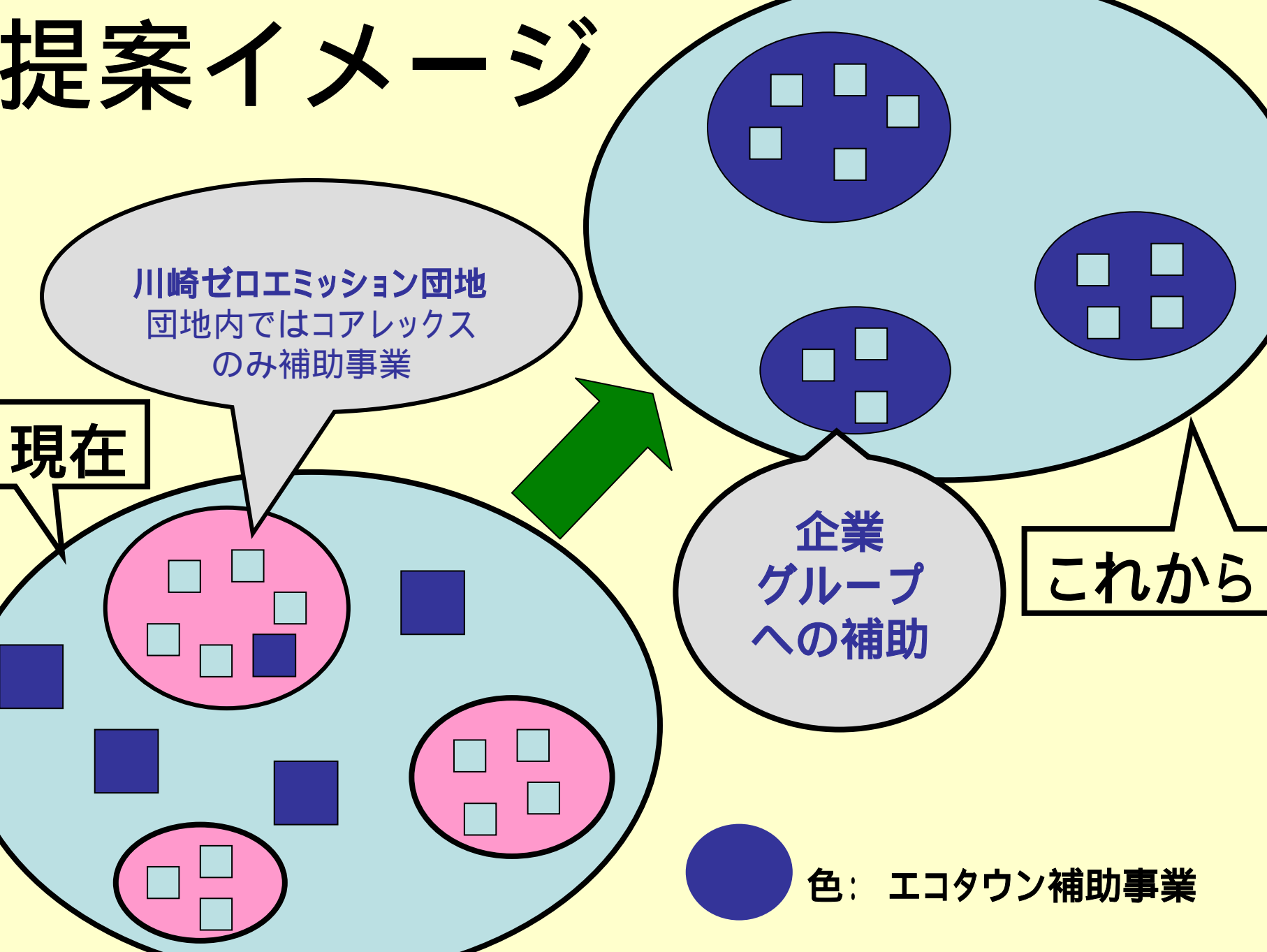
企業グループに補助をする。

川崎ゼロエミッション工業団地の特徴：

企業連携、

リサイクル事業と公害防止(並行的に)

提案イメージ



川崎ゼロエミッション団地
団地内ではコアレックス
のみ補助事業

現在

企業
グループ
への補助

これから

色: エコタウン補助事業

新起

エコタウン班の今後

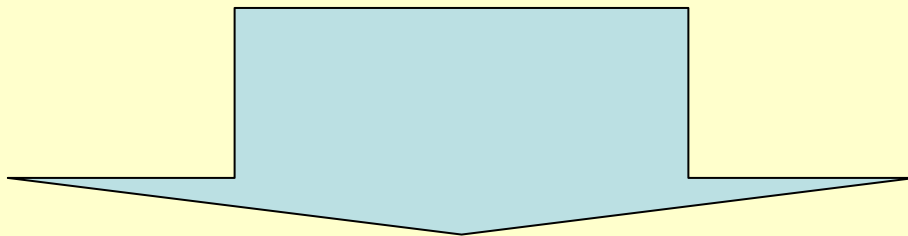
エコタウン班の今後

Next step！！

これから他のエコタウンを見て、川崎エコタウンに対する提案が全国的に通用するのか検討していく。

Future step！！

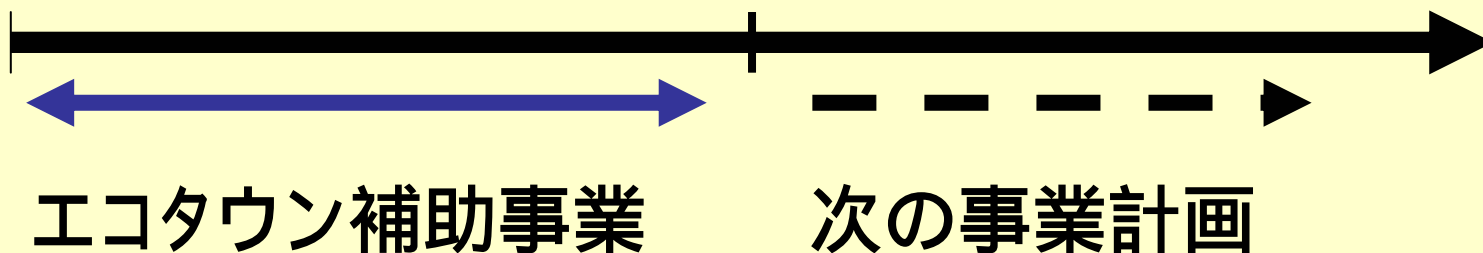
エコタウン事業を乗り越えたより良い地域循環型社会の形成の可能性を探っていく。



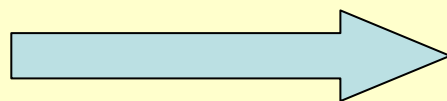
エコタウン事業の経緯と展望

1997

2004 ~ 2005 (未定)



成果



更なる発展

潜在技術の顕在化
技術開発の促進
新しいリサイクル事業の
試運転

いかなる発展の
可能性があるか！

合宿 *end*

お疲れ様でした！本当に。